

留 学 報 告 書

記入日:2013年7月11日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部史学地理学科アジア史専攻
留学先国	香港
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 香港中文大学 現地言語: The Chinese University of Hong Kong
留学期間	2013年8月～2014年6月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	International Asian Study
帰国年月日	2014年6月9日
明治大学卒業予定年	2016年3月



留学先大学について			
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他		
学年暦	1 学期:8 月下旬~12 月上旬 2 学期:1 月上旬~5 月下旬		
学生数	14,315 人		
創立年	1963 年		
留学費用項目	現地通貨 (HKD)	円	備考
授業料		円	
宿舍費	20,000\$	160,000 円	
食費	4,800\$	60,000 円	
図書費		円	
学用品費		円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		100,000 円	形態:明治大学生用
渡航旅費	2,400\$	30,000 円	
雑費		円	
合計		円	

渡航関連	
渡航経路:	
渡航費用	
チケットの種類	Peach 格安チケット
往路	65,000 円
復路	12,000 円
合計	77,000 円
渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。	
Peach	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍など)	
大学の寮	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 OR <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 3)	
3)住居を探した方法:	
着いた時点で割り当てられる。	
4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
Full-Time の生徒なら 20 個程ある寮の中から選ぶ権利があるが、交換留学生は選ぶ権利なし。	
現地情報	
1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?	
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった	
<input type="checkbox"/> 利用した:	
2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。	
留学生センターにあたる IASP に行きました。	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
治安も良く、夜街を歩いてもあまり危険はないです。12 時を過ぎてもおいしい食べ物を外で食べることができます。基本的に海外に行く際の注意を怠らなければ大丈夫だと思います。	

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
学校内の建物は全てインターネットが使えます。外に行くと不便なので、SIM フリーの携帯を用意し、現地で 3G 契約をしなければ、外では通話しかできません。	
5)現地で資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
事情があり日本に毎月帰っていたので、現金でもらっていました。	
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。	
消耗品は日本製品が大人気で、割高ですが何でも手に入ります。日本食もどこでも買うことができます。ほぼ調達できない物はないでしょう。唯一調達できないとすれば、日本語の本はありません。	
進路について	
1) 進路	
就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> その他: <input type="checkbox"/>	
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など	
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)	
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)	
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。	
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。	
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。 私はインターナショナルスクールに 6 年通っていたのですが、今回香港へ留学して、違う人種の人が違う国で働くのは当たり前だということを改めて実感しました。今は海外の大学への編入や海外起業を視野に入れていますが。ただ海外に行くのではなく、「インターナショナル」な環境に身を置くことで、自分では思いもなかった視野が広がる可能性があるのではないかと思います。	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)	
1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
17 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 16 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Application of Voc & Gr 1	中国語 語彙と文法
科目設置学部・研究科	CCAN
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、オンライン自習
授業時間数	1週間に 60 分が 3 回
担当教授	
授業内容	広東語の寿号
試験・課題など	中間試験、期末試験、毎週オンラインで提出物
感想を自由記入	外国人用のクラスで漢字を用いて学んでいなかったため、成績はとれてもあまり広東語は身に付きませんでした。本当に広東語を身に付けたければ、友達を作るのが一番だと思いました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Spanish III		スペイン語 3	
科目設置学部・研究科	SPAN		
履修期間	1 学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式		
授業時間数	1週間に 60 分が 3 回		
担当教授			
授業内容	スペイン語を W R S L から徹底的に鍛え上げます。		
試験・課題など	中間テスト、期末テスト、プレゼンテーション、会話テスト		
感想を自由記入	外国語の授業はかなり実用性が重視されており、ついて行くのが一番大変な授業でしたが、スペイン語は一番伸びました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Chinese Culture & Society		中国文化と社会	
科目設置学部・研究科	ANTH		
履修期間	1 学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル、講義形式		
授業時間数	1週間に 60 分が 3 回		
担当教授			
授業内容	中国の社会・文化・政治など、近現代中国を紐解くのに必要な題材を学びます。毎週 Reading Material がたくさん配布され、授業も対話形式で進み、週に一回はチュートリアルで現地学生とディスカッションします。		
試験・課題など	中間ペーパー、期末ペーパー		
感想を自由記入	外国人がまずいない状況です。日本人として、現地の人と中国の社会を学ぶ貴重な経験ができると思います。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
English Studies		英語	
科目設置学部・研究科	ENGE		
履修期間	1 学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル、講義形式		
授業時間数	1週間に 60 分が 3 回		
担当教授			
授業内容	学校にいる様々な先生の講義の説明を聞き、次の週にまとめて発表するという内容で、英語で様々な分野の話を学べます。(心理学や演劇等多岐にわたる)		
試験・課題など	プレゼン、ペーパー3枚		
感想を自由記入	ペーパーは比較的短い内容のもので、プレゼンもグループ内プレゼンです。課題は簡単かもしれませんが、履修者は香港で英語の先生をしたい人ばかりなので、周りのレベルが高い中、課題に取り組むことができます。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Reform & Mod in Modern China		近現代中国の変遷	
科目設置学部・研究科	HIST		
履修期間	1学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	ディベート 講義形式		
授業時間数	1週間に60分が3回		
担当教授			
授業内容	近現代中国の変遷に影響を及ぼした事件を網羅します。		
試験・課題など	中間テスト、期末論文(中国語:7000字)、ディベート		
感想を自由記入	現地学生とのディベートは、かなりレベルが高いです。現地学生は歴史専攻ということもあり、自国の歴史に関し相当理解が深いです。そのような状況で、外国人としてディベートに入るのは、とてもいい経験になると思います。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intro to Transform in Chinese History		中国歴史大綱	
科目設置学部・研究科	UGEA		
履修期間	1学期		
単位数	2		
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式		
授業時間数	1週間に60分が2回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2013年 1月～3月	
4月～7月	IELTS
8月～9月	渡航
10月～12月	1 学期目：期末テスト
2014年 1月～3月	
4月～7月	2 学期目：期末テスト 香港ホームステイ 香港インターンシップ
8月～9月	マレーシアインターンシップ
10月～12月	中国宁夏留学
2015年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	中国と日本の架け橋になりたいということから、将来学校を作りたいと考えています。そこで、中国の歴史を良く知ることが今の中国を良く理解することに繋がると考え、明治大学でアジア史を学んでいます。その中で、日本の視点でもなく中国の視点でもない、中立な視点である程度詳しく歴史が学べる所ということで、香港に留学したいと考えようになりました。また、日本人ながら日本の大学で学位を取ることに疑問がありました。世界の人間が日本で学ぶ意味って何なんだろうと。その疑問を自分の中で検証するために行った留学という側面もありました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	語学の準備よりも何よりも、より良いレポートの書き方やディベートの仕方を学んで行く方がいいと思いました。言語を使って授業を受けることができるか否かは、どれだけ自信を持って恥ずかしがらずに発言できるかにしかかかっていないと思います。その点ある程度の語学力が必要だとも思うので、基準となっている以上の語学レベル以上を身につけて行くことに間違いはないと思いました。他には、留学先で留学以外にできることは何かをよく考えてから行った方がいいと思います。
この留学先を選んだ理由	一項目目で書いた様に、中立な視点から歴史が学べると感じたのと、アジアや各国からカネ・ヒトが集まる香港という勢いある地域で学び、コネクションを作ることは将来とても役に立つと感じたからです。得意な中国語とアカデミックの英語による授業、広東語に触れることは、自分がアジアで生きて行く上でプラスになると感じました。また、香港の中で一番中国語での授業が豊富で充実していることと、都心ではなく緑豊かな中で学べるということも、留学先を選んだ大きな理由でした。
大学・学生の雰囲気	都心から隔離された緑豊かな大学という雰囲気、都心にある香港大学とはかなり勝手が違います。スクールカラーや寮ごとの帰属意識が大変強く、皆が最高に寮生活を楽んでいます。香港は結婚しても住居を構えるのが難しい土地柄なので、大学の生活で自由を楽しもうという雰囲気になっているようです。現地学生は広東語を使って生活しているため、外から来たインターナショナルスチューデントとはあまり打ち解けられない現実があり、留学生が主に友達になるのはグローバル化された他国出身の学生となるのではないかと思います。
寮の雰囲気	寮ごとに運営機関も学生の会も違うので、寮の雰囲気は千差万別です。寮によっては毎月パーティーするような所もあれば、学期の最初しかない所もあります。寮の中で友達をたくさん作って楽しむ人もいれば、授業や外に遊びに行くグループで友達を作る人もいるという感じです。私の寮は学校で唯一の3人部屋で、比較的歴史の古い寮でした。たまに何かのイベントの誘いに来ることはありましたが、何故かこの寮には外国人があまりおらず、広東語での誘いでイベントも広東語ということが多々あり、あまり参加することはできませんでした。
交友関係	留学当初に母が他界したこともあり、初めの1ヶ月はまともに学校に通うこともできず、友達作りの時期を完全に逃したという感じでした。しかし、その後復帰してから本当に心から親友といえる人と出会えたことで、生活はとても楽しいものとなりました。日が経つにつれてたくさんのパーティーに誘われたりしますが、パーティー友達がたくさんできて、外国に来て遊んで帰っただけという感想になるのではないかと思います。個人的には遊びに行くよりも、国籍等気にしない程、周りにいる人と向かい合って話し合ったりする時間を作る方が、海外に来て意味があるのではないかと思います。
困ったこと、大変だったこと	ビザの滞在日数は余っているのに、学校の寮や図書館に入る電子カードが使えなくなってしまうということがありました。これは全ての留学生が経験したことで、大変な騒ぎとなりました。オフィスに直接問い合わせると、事前に問い合わせなかったあなたが悪いと言われ、かなり言い合いしましたが、結局は新しい電子カードを全ての学生に発行するという形で解決しました。何かあっても直接オフィスに出向いて解決していく位の行動力がないと、海外では大変なことにあった時にどうしようもなくなってしまうと思います。
学習内容・勉強について	学習内容は難しくもあり、興味深いものがたくさんありました。提出物は全て母語ではないというハンデもありますが、ついていくことができれば本当に力がつくと思います。1学期で取れる授業も日本に比べればかなり限られており、一つひとつの項目に関して深く学べると思います。しかし、やはり単位を上限一杯に取ってしまうとかなり大変になってしまい、全部の単位を取れなくなる可能性もあるので、最初は上限一杯まで取らずに、取った授業を完璧にこなすことに力を注ぐ方がいいのではないかと感じました。

課題・試験について	課題や試験の評価方法に関しては様々ですが、他のビジネスメジャー等に比べて、ディスカッションやプレゼンによる評価が比較的少ないのではないかと思います。しかし、日本の大学に比べると、ペーパーや試験の難易度はかなり高く、量も多いです。それに加えて、語学能力によっても感じる難易度は変わってくると思うので、できるだけ基礎体力をつけていき、留学先でも自分の勉強リズムを整えて、交友関係等も考えた方がいいかと思います。一年間の交換留学生より本科生の方が、やはり課題や試験に対する態度は真剣です。
大学外の活動について	香港にいるという特徴を生かして、休みには良くバックパッカーとして中国へ行っていました。長期休みには2週間程行っていました。2、3日でもかなり充実した中国旅行ができるかと思います。また、香港は発展区域を除くとハイキングスポットやビーチなどの自然が意外とたくさんあり、外でのアクティビティが好きな人にはおすすめの場所です。私は日本の会社で少しだけインターンシップをしたり、日本の友達のお母さんが香港人だったので、そこに2週間ほどホームステイさせていただいたこともありました。
留学を志す人へ	留学先は自分が留学以外でも学びたいことがある場所を選ぶべきだと思います。本はどこでも読めます。留学以外にしたいことを吟味して、留学先を選ぶことがかなり重要になってくると思います。その大学に来ている外国人留学生は、ほとんど留学だけをしに来ていることはありません。就職だったり起業だったり、学びたい専門や事象の最先端に触れたりしています。お客さんとしての活動ではなく、そこで何ができるのか本当に考えてみた時に、その国の特徴やその国に住むことを本気で考えることができるのではないかと思います。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業		授業	授業			
	授業	授業		授業			外でのアクティビティ
午後	授業	授業	授業	授業	現地セミナーや交流会	自習	外でのアクティビティ
		授業	授業	授業	現地セミナーや交流会	自習	外でのアクティビティ
夕刻	自習		自習	友人と遊びに行く	自習	友人と遊びに行く	外でアクティビティ
夜	友人とご飯	友人とご飯	友人とご飯		自習		